

## 産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月 20日

大分県知事 殿



提出者

住 所 大分県中津市大字昭和新田1番地  
 氏 名 ダイハツ九州株式会社  
 代表取締役社長 日野 克浩  
 電話番号 0979-33-1216

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事 業 場 の 名 称	ダイハツ九州株式会社 大分（中津）工場
事 業 場 の 所・在 地	大分県中津市大字昭和新田1番地
計 画 期 間	令和 6年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月 31日

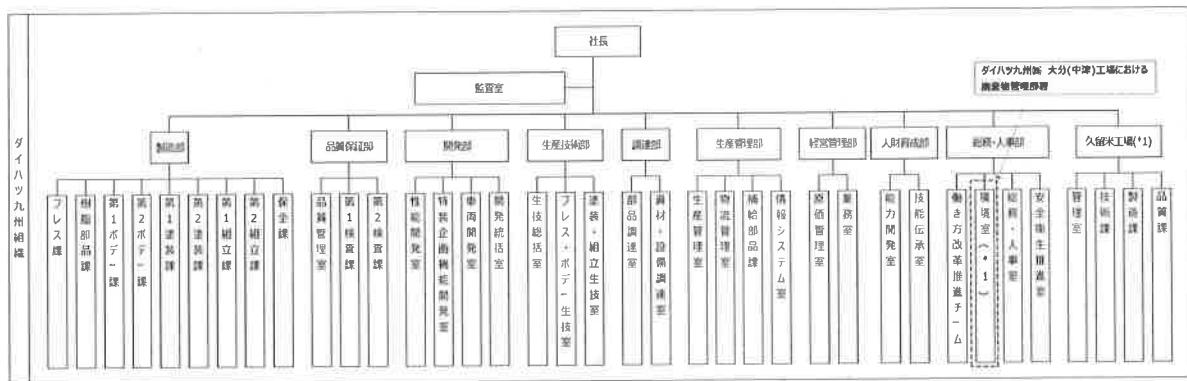
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事 業 の 種 類	E-31 輸送用機械器具製造業
② 事 業 の 規 模	6,000百万円
③ 従 業 員 数	4,000人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	

(日本工業規格 A列4番)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

## (管理体制図)



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

## 【前年度（2023年度）実績】

産業廃棄物の種類	ガラス	汚泥	汚泥・金属	金属屑	廃アルカリ	廃酸	廃油	木屑	廃プラ
排出量	11t	4,349t	1t	1t	430t	179t	736t	21t	1,229t

## ① 現状

## (これまでに実施した取組)

汚泥: 排水処理汚泥の脱水・減容化

廃プラ: 分別徹底による有価比率UP

廃油: 分別徹底による有価処理

## 【目標】廃棄物発生量 台当り原単位 1.0%削減

産業廃棄物の種類	ガラス	汚泥	汚泥・金属	金属屑	廃アルカリ	廃酸	廃油	木屑	廃プラ
排出量	10t	3,848t	1t	1t	381t	158t	652t	19t	1,088t

## ② 計画

## (今後実施する予定の取組)

廃プラ: 塗料粕の脱水・減容化

油脂付着樹脂部品の洗浄による有価処理

廃油: 廃塗料の凝集分離

## 産業廃棄物の分別に関する事項

## ①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の  
「④産業廃棄物の一連の処理の工程」を参照

## ②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

- ・廃プラ/廃油: 設備導入による減容化又は有価物化
- ・廃プラ: 新規処理先開拓による有価物化

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量
(これまでに実施した取組)	
【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量
(今後実施する予定の取組)	

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

